

事業名	新たな葛城山麓地域のブランド・プライベートブランドの創出事業
実施した場所	葛城山麓地域の耕作放棄地や休耕田
参加者・実施回数等	葛城山麓ファーム会員及び市民、市外の方々 景観ウォークを兼ねた交流イベント 1回 桑を使った加工品の試作研修及びイベント参加 20回
実施した内容 (詳しく記入してください)	11月22日において、景観ウォークを兼ねた交流イベント(葛城山麓ウォーク)を実施し、桑の作付け状況を見ていただいたり、桑を使った加工品等を試食等をしていただいた。  6月から3月にかけて、桑やきくいもを使った加工品の試作を行ったり、県内各地の数箇所の道の駅において、桑やきくいもの普及啓発をおこなうため、イベントを行なった。又、奈良文化高等学校とも連携活動をおこない、食育活動を実施した。
得られた効果	交流イベントにおいては、900人ほどの方が参加されたことに、地域として元気が得られ、この地域の恵まれた豊かな自然のなかでの豊かな産物をPRできたことが、今後にもつなげていけることが、地域の自信となった。又桑やきくいもを使った加工品を皆で考えることにより、地域の人たちの連帯性が強まった。
今後の展望	今年度で、この事業は最終年度となるが、今まで事業の成果の一番が地域の人づくりが芽生えたことが一番の成果であると考えられ、今後は、この成果を基礎として、桑やきくいもを使ってより収益性のある加工品等を生み出し、葛城地域ブランドとして、全国展開していくものである。
事業を実施してみた感想など	会員それぞれに目的意識が強くなり、どうすれば地域の農地等の地域資源を有効に活用して、地域に潤いが出るのかがはっきりしてきたことが、この事業に取り組んで良かったことであり、今後は、マーケティングを行い方等をより工夫して、葛城市の桑、キクイモを、葛城のブランドとして展開していくものである。

※この様式に記載しきれない場合は、別紙にて報告資料を提出いただいても構いません。